



「ジュピター」

校長 藤田 賢一郎

9月5日実施の体育祭は、感動の一日となりました。準備から当日運営まで、保護者の皆様にご協力、ご声援をいただいたことが、生徒の活躍や感動につながりました。酷暑での熱中症予防テントの設営ボランティアも、たいへんありがとうございました。

日頃からご支援いただいている地域の皆様をご招待できなかったこと、大変心苦しい限りですが、今後も新型コロナウイルスに屈しない板倉中学校でありたいと決意しておりますので変わらぬご支援をお願いいたします。

9月の全校朝会では、平原綾香さんの「ジュピター（イギリスの作曲家ホルストの管弦楽組曲『惑星』の第4楽章「木星」の旋律に、日本語の歌詞を付けたヒット曲）」を聴いた後に、「みんなで創る感動の『合唱祭』」への願いを込めて、生徒に次のように語りかけました。

長岡市が開催する長岡まつりには、日本最大の花火大会があります。今年は、残念ながら、新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止となりましたが、毎年、素晴らしい長岡まつりと花火を見るために、全国、世界中から多くの人が訪れます。

長岡花火の最大の見せ場は、夜空を埋め尽くすワイドスターマイン「フェニックス」。この「フェニックス」打上げのBGMとして、今ほど聞いた「ジュピター」が流れます。いや、むしろ「ジュピター」の5分10秒の調べにぴったり合わせて夜空を彩るように、花火を仕掛けているのです。

では、なぜ長岡花火で「ジュピター」なのでしょう。

2004年、新潟県中越地方を中越大震災が襲いました。震度7、とてつもなく大きな地震でした。2007年には、震度6強の中越沖地震が発生しました。わずかの間に、中越地方を二度も大きな地震がおそったのです。

家屋だけでなく、多くの大切な命が失われました。大切な家やかけがえのない家族を失った

方の悲しみは、とてつもなく深い、私たちの予想を超える悲しみだったことでしょう。

悲しみに包まれていたその時、不思議な社会現象が起こりました。中越地方を中心に、平原綾香さんの歌う「ジュピター」へのリクエストが、放送局に殺到したのです。ホルストの名曲に乗せて「私たちは誰も一人じゃない」と歌う「ジュピター」が、深い悲しみの中にいる人たちに、勇気を与え、悲しみから立ち上がる支えとなったのです。

長岡花火の「フェニックス」は、戦争で長岡空襲を受け亡くなった方々の慰霊と、二度にわたる大震災からの復興への願いを込めて打ちあげる花火です。ですから、「一人じゃない」と、人と人との絆を歌う「ジュピター」が流れるのです。人の絆が必ず鎮魂や復興をもたらすという希望の歌であり、希望の花火なのです。

歌ってすごい力をもっていますね。音楽って素晴らしいですね。人類は、折々に音楽の存在に助けられてきました。そして、その音楽を生み出しているのは私たち人類に他なりません。

さて、みなさん、10月30日に「合唱祭」を行います。全国で多くの学校が中止を決めていますが、板中は、新型コロナウイルスの感染防止のために練習や当日運営に工夫を凝らして実施することとしました。

体育祭では、3年生を中心に縦の集団として、素晴らしい姿を見せてくれた皆さんです。今度は「感動の合唱祭」を目指して、各学級で心に刻まれる合唱を創り上げてください。

「感動の合唱祭」を、私も今から楽しみにしています。

新型コロナウイルス感染防止のために制限されることが多い現状です。しかし、決して「残念な〇〇」と行事を終わらせることなく、「感動の〇〇」を求め、創り続ける板倉中学校でありたいと生徒、職員一丸となって取り組んでいます。

保護者、地域の皆様からの温かなご支援を、どうぞよろしく願いいたします。

創り上げた！板中の「新しい」体育祭

「体育祭を終えて感じたこと」

体育祭実行委員長 3年 勝山 景翔

今年度の体育祭は、例年とは違う形で行いました。それでも、私たちは体育祭を行えることがうれしかったです。私は実行委員長になったので、いつもと違った体育祭の楽しさが感じられました。

私は、毎日の練習の終わりに、全校生徒へ一言ずつ伝えました。みんなが次の練習や本番に向けて元気になれるように工夫して声をかけられたと思います。とてもよい経験になりました。

競技や式典等さまざまなところで工夫をして、全校生徒が楽しめた体育祭になったと思います。私たちを支えてくださった、先生方や保護者、地域の皆さん、ありがとうございました。

競技でこんな工夫をしました

全校種目（台風の目リレー）

どうしたらみんなが楽しくできるのかを考えました。当日は運営もしっかりできたのでよかったです。

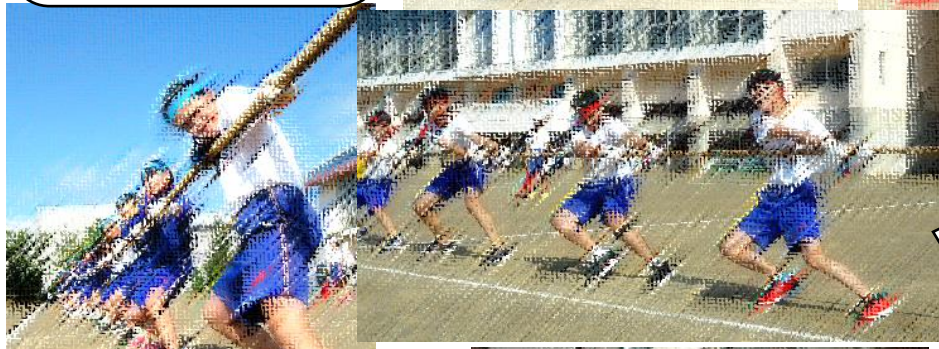
体育委員長 吉田 結人



選抜綱引き

ソーシャルディスタンスをとって安心して競技ができるように、人数を少なくして行いました。少なくとも、迫力のある競技になりました。

生活委員長 田中 春華



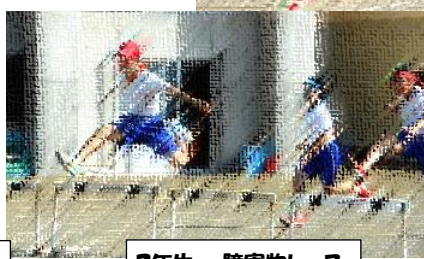
選抜リレー

走順の確認をしっかりとって、スムーズなレースができるように工夫しました。本番は成功して、とても楽しい体育祭にできたのでよかったです。

JRC委員長 松下 風



1年生 箱積みリレー



2年生 障害物レース



3年生 借り人レース



学年種目

みんなが全力で試行錯誤して放課後も準備を進めました。みんなで案を練ることで素晴らしい競技ができたのでうれしかったです。

級長会長 石田 想

学年リレー

2つの学年が協力して運営しました。委員会内の団結力や無事運営できた達成感が味わえました。

編集委員長 八木 遥

みんなで意見を出し合いながら準備しました。今年は、最後まで結果がわからないように、走順を工夫したことで、みんなが楽しむことができたリレーだったと思います。

図書委員長 坂口愛実



応援合戦(紅軍)

軍のみんなに笑顔になってもらえるように、自分や応援リーダーから楽しむことを心がけました。結果としては、総合優勝を逃してしまったけど、みんなのおかげで最高に楽しい体育祭になりました。

紅軍団長 白砂 尚哉

応援合戦(青軍)

団員のみんなが声を出しやすく、そして楽しんでもらえるように工夫しました。練習の時からみんなが本気で取り組んでくれたので、本番では100点のパフォーマンスができました。応援賞をとれたので、とってもよい思い出になりました。

青軍団長 山井慎之介



青軍



紅軍



アナウンス

例年と違い入退場がなく、アナウンスをするタイミングが難しかったけれど、臨機応変に対応することができました。競技の実況では、会場の皆さんを楽しませるために工夫しながら放送できました。

放送委員長 高橋 萌恵

総合運営

準備から当日までを通して、他の委員会などと連携して、円滑に運営することができました。例年とは全く違った体育祭でしたが、最高の体育祭になったと思います。ご協力ありがとうございました。

生徒会長 古川 聖也

熱中症対策、感染症対策も工夫しました！

給食委員会は、全校生徒に2回、ペットボトルを配りました。なるべく早く全員に配り、本部席にいた生徒にも確実に配付しました。給食委員全員が一生懸命動いていたので、体育祭に十分貢献できたと思います。

給食委員長 小川 謙悟

保健委員会は、全校生徒が健康に一日を過ごせるよう、競技が終わるごとに消毒、休憩時に塩分補給のタブレットを配布するなどの対策を徹底しました。最後は、みんな笑顔で終わっていたし、私たちにも達成感があり、嬉しかったです。

保健委員長 荻戸 美咲

御礼

生徒は、今年だからこそできる体育祭をしようと、WITHコロナモデルのすばらしい体育祭、新しい体育祭を創り上げる大活躍をしました。体育祭の内容や種目そのものを一から考え、創り上げました。きっとその陰には、保護者の皆様の経験からのご助言、生徒が地域の皆様と共に体験してきた活動に基づくアイデアなど、皆様の支えがあったものと思います。

また、保護者の皆様には、当日計18張にも及ぶテントの設置や片付けなど、新たな体育祭の形を整えるためのお力添えをいただきました。深く感謝申し上げます。

教頭 黒田 匠

教育実習生・市村優衣さんに、中学校時代の思い出を語っていただきました。

わが板中時代を語る

平成 25 年度板倉中学校卒業生 市村優衣



私は中学生時代、この板倉中学校で過ごしました。自然豊かなこの町で3年間過ごした思い出は今も心に残っています。そして先日、壮行式に7年ぶりに参加しました。

当時私はソフトテニス部に所属していて、現在廃部となった事実を知り少し寂しくもありました。しかし、真剣な眼差しで挑む“今の”板中生の姿を見ると、あの頃が蘇り、胸がいっぱいになりました。応援の仕方もある頃のまま、板中の伝統を継承していると強く感じた瞬間です。一人一人目指すものは違いますが、行事や部活動になると一丸となつてとてつもないパワーを生み出すのが板中生の良さだと思います。このパワーを壮行式でひしひしと感じました。残り数週間ですが、板中生の皆さんとの関わりを深めていきたいです。

輝く栄光

◇新井・頸南中学校女子新人バレーボール大会（8/30） 第3位

◇新潟県空手道選手権大会（9/13）**稲垣光希**：中3男子組手競技 優勝、中3男子形競技 準優勝

◇上越中学校合同新人陸上競技大会（9/11）

第1位 **三浦朋来**：2年男子100m（大会新）・2年男子200m・優秀選手賞

関原梨乃：2年女子800m・2年女子1500m

下鳥漣大：1年男子走高跳

小林夏緒：1年女子100mH

第2位 **蟻坂育夢**：2年男子110mH

第3位 **宮腰 純**：1年男子走幅跳

小林芽生：2年女子走幅跳

1年女子4×100mR（**堀川梓希**・**小林夏緒**・**佐藤ほのか**・**福崎祈愛**）

第4位 **太田恭佑**：2年男子3000m

第5位 **下鳥漣大**：1年男子400m

福崎祈愛：1年女子100m

蟻坂育夢：2年男子走幅跳

堀川里梓：2年女子走高跳

第6位 **太田恭佑**：2年男子1500m

安原 薫：1年男子800m

福崎祈愛：1年女子走幅跳

1年男子4×100mR（**下鳥漣大**・**藤本竜輝**・**野澤優斗**・**宮腰 純**）

第8位 **内山隼汰**：2年男子400m

峯村美葵：2年女子200m

陸上部が大活躍しました。駅伝、新人各種大会もこの勢いに乗ってがんばります！

10月の予定

1日（木）新人各種大会・給食なし

17日（土）数学検定

2日（金）英語検定

21日（水）3年生「命・絆を知る講座」

7日（水）～教育相談

22日（木）民生・児童委員懇談会

9日（金）2年生平和の担い手講座

23日（金）漢字検定

3年生地域貢献活動

26日（月）合唱祭中間発表会

13日（火）1年生歯肉炎予防教室

28日（水）授業改善支援訪問

14日（水）地区駅伝大会

30日（金）合唱祭 ※無観客

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、今年度の合唱祭は無観客（生徒、職員のみ）で行います。行事の様子は、Web ページや、頸城連山 11 月号等でお知らせします。

ご理解とご協力をお願い申し上げます。